

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	当院における経カテーテル的大動脈弁置換術におけるステントフレームの長軸方向短縮についての検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	高橋孝太郎
研究期間	2023年1月～2025年3月
対象者	2022年4月より2024年3月までの2年間に当院で経カテーテル的大動脈弁置換された患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	重症大動脈弁狭窄症の治療においては、近年経カテーテル的大動脈弁置換術が広く用いられるようになってきましたが、弁の留置位置により弁周囲逆流などの割合が増えます。今回の研究の目的は当院で経カテーテル的大動脈弁置換された患者さんの治療方法、予後などの検討を行うことで、現在の留置方法が妥当なものであるかを検証することです。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録(カルテ)から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子(年齢、性別、既往歴、初回診断日など)、・臨床データ(画像検査結果、病理検査結果、血液検査結果、手術術式など)・転帰(術後大動脈弁閉鎖不全症やペースメーカー留置の有無など)
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 循環器内科 高橋孝太郎 代表 054-247-6111